



平成29年度事業報告

平成30年4月24日

九州経済国際化推進機構

平成29年度 九州経済国際化推進機構(以下、機構)事業開催実績

<p>情報提供 ・発信</p>	<p>1. ウェブサイト及び各種PR資料(「PROFILE OF KYUSHU」改訂、「九州企業マップ」作成など) <通年> 2. メールマガジンの配信<通年></p>
<p>産業交流</p>	<p>[産業交流] (国内) 3. 第16回環黄海経済・技術交流会議(鹿児島市) <11月29日~12月2日> 4. 第24回九州・韓国経済交流会議(鹿児島市) <11月29日> 5. 台湾との経済交流(福岡市) <7月18日~21日> 6. -①ミャンマーとの経済交流事業(福岡市) <8月2日> 7. -①ベトナムとの経済交流事業(福岡市) <5月15日></p> <p>(海外) 6.-②九州・ミャンマー経済交流ミッション(ヤンゴンほか) <2月4日~9日> 7.-②九州・ベトナム経済交流ミッション(ホーチミン、ダナン、ハノイ) <3月11日~16日></p> <p>・マレーシア経済連携調査2017フォローアップ事業(北九州市、福岡市) <4月10日~13日></p> <p>[経済情報提供] 8. 海外展開支援施策説明会(九州7県) <7~9月、2018年2月> 9. 九州・米国起業家セミナー2017(福岡市、熊本市、鹿児島市) <6月12日~14日></p> <p>【販路開拓支援】 10. 海外バイヤー招聘事業「九州食品輸出商談会」(熊本県益城町) <11月8日~9日></p>
<p>投資促進</p>	<p>11. 九州プロモーションツアー2017(福岡~八女~南阿蘇~八代など) <12月4日~7日></p>
<p>人材交流</p>	<p>12. 九州企業外国人材活用促進事業<通年></p>

平成29年度 機構事業スケジュール (交流事業を中心に抜粋)

● 国内 ■ 海外

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画・運営		● 幹事会	● 総会			← 会員アンケート →		● 幹事会	← 次年度事業について各県等関係機関との事前調整 →			
環黄海									● 第16回環黄海経済・技術交流会議 @鹿児島市			
韓国									● 第24回九州・韓国経済交流会議 @鹿児島市			
中国												
台湾					● 九州・台湾経済交流事業 @福岡市							
アセアン	● 九州・マレーシア経済交流ミッション フォローアップ事業@北九州市、福岡市											
マレーシア ベトナム ミャンマー		● 九州・ベトナム経済交流事業 @福岡市										
						● ミャンマービジネスセミナー @福岡市				九州・ベトナム経済交流ミッション @ホーチミン、ダナン、ハノイ ■		
												九州・ミャンマー経済交流ミッション @ヤンゴンほか ■
経済情報提供						● 米国起業家セミナー2017@福岡市、熊本市、鹿児島市						
						← 海外展開施策説明会@九州各県 →						● 海外展開施策説明会 @福岡市
販路開拓支援												● 九州食品輸出商談会(海外バイヤー招聘事業) @熊本県益城町
投資促進・ 人材交流事業												● 九州プロモーションツアー2017 @福岡-八女-南阿蘇-八代
												● SNSを活用した人材マッチング事業

(1) 情報提供・発信

1. ウェブサイト及び各種PR資料

- 機構の総合的な広報ツールとして、ウェブサイトを活用し、九州の投資環境や企業の海外展開支援などに関するイベントや資料について、随時、情報提供・発信を実施。
- 九州観光推進機構等と連携し、九州の経済データや観光情報等を紹介する「PROFILE OF KYUSHU（日本語、英語、中国語、韓国語）」を作成（平成30年3月）。
- 九州に所在する各産業分野の代表的な企業又は海外展開を志す（展開中も含む）企業をまとめた「九州企業マップ（MAP of Companies in KYUSHU）」を日本語・英語で作成。（平成30年1月）

■ 九州経済国際化推進機構ウェブサイト

URL <http://www.kyushu-kei.org/>

■ PROFILE OF KYUSHU

■ 九州企業マップ



2. メールマガジンの配信

- メールマガジン「海外ビジネスサポート通信」を週1回配信。JETROや中小企業基盤整備機構など関係機関との協力のもと、海外展開に係るイベントや支援施策の情報を提供。
- 受信登録者数 1,843名（平成30年3月末現在）

平成29年度メールマガジン発行状況

H 30年 3月末現在

発行月	配信回数	記事件数	内 訳			
			セミナー等	説明会	公募	お知らせ
4月	4	71	32	6	23	10
5月	6	70	45	4	8	13
6月	6	81	59	5	7	10
7月	4	55	39	10	3	3
8月	5	69	48	11	3	7
9月	4	55	46	3	3	3
10月	5	93	77	5	3	8
11月	4	61	47	0	5	9
12月	5	54	40	7	2	5
1月	4	57	49	7	0	1
2月	5	53	40	6	2	5
3月	4	36	24	2	4	6
累計	56	755	546	66	63	80

(注) セミナー等には、ミッション、商談会、見本市、展示会、シンポジウム、交流会、研究会、研修を含む

(参考) 平成28年度実績	59	551	305	33	98	112
------------------	----	-----	-----	----	----	-----

(2) 産業交流・販路開拓支援事業

3. 第16回 環黄海経済・技術交流会議(鹿児島会合)

日時 平成29年11月29日(水)～12月2日(土)

場所 鹿児島県鹿児島市「城山観光ホテル」

主催 【日本】九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、(一社)九州経済連合会、鹿児島県
【韓国】産業通商資源部、(社)韓日経済協会 【中国】商務部

参加者数 302人(日本:152人、韓国:47人、中国:103人)

■環黄海ビジネスフォーラム

日時 11月30日(木) 9:00～12:30

内容 「環境・エネルギー産業」
「物流・商流」
「医療・ヘルスケア産業」
における各国共通課題や技術連携等について、3ヶ国から取組事例発表及び今後の連携方策の提案等



■食・観光フォーラム

日時 11月30日(木) 8:30～13:30

<展示セッション 8:30～10:00 & 11:40～13:30>

内容 三国・地域の食・観光分野のPRセッションとして事例発表等を行い、あわせて食・観光商品及び企業展示ブースによる展示を実施



(九州及び鹿児島県のPRブース)

■環黄海経済・技術交流会議 本会議

日時 11月30日(木) 14:00～17:00

内容 「地域間交流の促進」「イノベーションを通じた新産業・新市場の創出」をテーマに、九州・韓国・中国の参加者が、環黄海地域の「貿易・投資」や「技術交流」の促進のため、経済・技術交流事例の紹介及び提案を行い、ビジョンの共有とその具体化へ向けた協議を実施。また、環黄海経済・技術交流大賞の表彰式を実施。

<協力提案・九州側発表者>

清本鐵工株式会社 代表取締役社長 清本 邦夫 氏

株式会社九州経済研究所 経済調査部長 福留 一郎 氏

<環黄海大賞・九州側受賞者>

企業等法人・個人部門:株式会社エコファクトリー

地方公共団体・経済団体部門:公益財団法人九州経済調査協会



(環黄海経済・技術交流会議本会議)



(環黄海大賞 表彰式)

4. 第24回九州(日本)・韓国経済交流会議

日時 平成29年11月29日(水) <本会議> / 11月30日(木) <商談会>
場所 鹿児島県鹿児島市「城山観光ホテル」
主催 【日本】九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、(一社)九州経済連合会、
(一社)九州地域産業活性化センター
【韓国】産業通商資源部、(社)韓日経済協会

■九州(日本)・韓国経済交流会議 本会議

日時 11月29日(水) 16:00~17:30

内容 政府と民間の代表による意見交換を実施。

今回は、九州・韓国双方の行政・経済団体が参加し、「ヘルスケア分野を中心とした日韓協力」をテーマに、両国における産業施策・情勢・人材マッチングについて議論



■九州(日本)・韓国経済交流会議 商談会

日時 11月30日(木) 8:50~13:30

内容 九州16社、韓国11社の企業が参加し、両国企業での取引拡大に向け、食品・観光関連企業による**商談を39件実施**。



[併催事業]

■日韓防災機器商談会

(九韓ビジネス商談会と同時開催)

主催：(一財)日韓産業技術協力財団

【参考】環黄海地域等東アジアとの経済交流会議

▶九州は機構を中心として、中国や韓国の中央政府及び経済団体と協力し、環黄海圏等の産業・技術交流や経済交流を図るために、以下の各会議を開催。

九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、九州経済連合会が有する国際交流スキーム

環黄海経済・技術交流会議

平成13年（2001年）～毎年持回り開催 16回開催

【構成】

- ◇中国：商務部、自治体、大学等
- ◇韓国：産業通商資源部、経済団体、自治体、大学等
- ◇九州：九経連、九州経済局、自治体、経済団体、大学等

【内容】ビジネスフォーラム、三国局長会議等

九州・韓国経済交流会議

平成5年（1993年）～毎年交互開催 24回開催

【構成】

- ◇韓国：産業通商資源部、経済団体、自治体等
- ◇九州：九州経済局、九経連、自治体、経済団体等

【内容】

ビジネスモデルの提案・事例発表、商談会等

九州・中国産業技術協議会

平成3年（1991年）～開催 過去13回開催

【構成】

- ◇中国：科学技術部、科学技術交流中心等
- ◇九州：九経連、九州経済局、自治体、経済団体等

【内容】

テーマを設定した科学技術フォーラム、交流会等

【平成29年度】

第16回 環黄海経済・技術交流会議

九州（鹿児島県鹿児島市）

【平成29年度】

第24回 九州・韓国経済交流会議

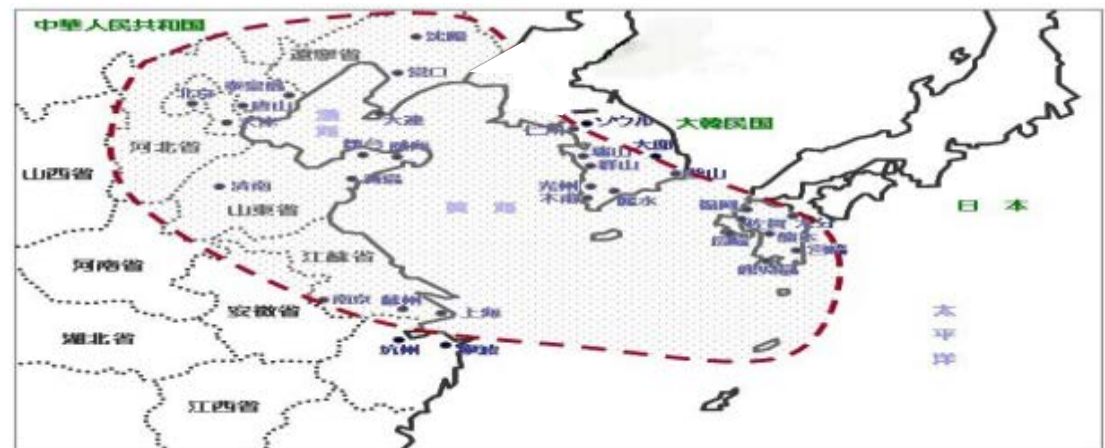
九州（鹿児島県鹿児島市）

九州・中国産業技術協議会

休止中

* 環黄海地域：

黄海を取り巻く地域経済エリア。同地域の人口は約4億人（全世界の約6%）。GDPは全世界の約5%に達し、ASEAN（同2.3%）を上回る水準に達する。



5. 台湾との経済交流

- ▶ 平成29年度は、九州と台湾のさらなる相互補完関係を形成し、二者連携したASEAN等の第三国市場獲得などの新たなアライアンス形成を促進すべく、福岡市内にて台湾当局からの有識者を招へいたセミナーを実施。併催事業として産業視察及び意見交換会を実施。

セミナー ～九州発日台アライアンス形成を目指して～

日時：7月19日（水）

主催：（公財）日本台湾交流協会、（一社）九州経済連合会、
台北駐福岡経済文化辦事處、九州経済国際化推進機構

出席者：鄧振中 政務委員等台湾当局要人、
九州内産業クラスター及び企業等 計118名

プログラム：

- ・鄧振中 政務委員による新南向政策及び五大イノベーション計画・循環型経済に係る基調講演
- ・三菱総研河村氏による日台アライアンスに関する講演
- ・九州と台湾における経済交流事例の紹介
（JCC、K-RIP、熊本県工業連合会）



鄧政務委員



機構 麻生会長



福岡辦事處 戎處長



交流協会 石田次長

- ✓ アンケート提出者の約9割から好評。
- ✓ 九州企業の対台湾ビジネスへの関心の高さを確認。その理由に、「連携の可能性のある企業の存在」があることを確認。

鄧政務委員と九州の産業クラスターによる意見交換会

参加者：九州経済国際化推進機構 長尾成美幹事長ほか2名
台湾行政院 鄧振中政務委員ほか8名
九州環境エネルギー産業推進機構 吉田哲雄会長ほか7名



産業視察

日程：①7月19日（水）、
②7月20日（木）

場所：①（株）システムJ D
（株）サワライズ
②まみずピア
（いずれも福岡市）

参加者：
台湾行政院
鄧振中政務委員他4名、
台北駐福岡経済文化辦事處
戎義俊處長他2名



①（株）システムJ D



①（株）サワライズ



②まみずピア



②まみずピア

6. ミャンマーとの経済交流事業

▶九州経済連合会は平成25年2月にミャンマー商工会議所連盟（UMFCCI）との間で、経済交流に関する覚書（MOU）を締結。機構では、上記MOUを踏まえ、両地域の経済交流を推進するための各種事業を実施。

6-①九州企業へのアンケート・ミャンマービジネスセミナー

○九州地場企業へのアンケート

■平成29年6月～8月実施。ミャンマービジネスに向けた関心や課題を分析。

○ミャンマービジネスセミナー

- 日時：平成29年8月2日(水)
- 場所：ハイアットリージェンシー福岡
- 参加者：約100名
- プログラム：
【代表メッセージ】



「九州とミャンマーの経済交流について」
UMFCCI会頭 Zaw Min Win 氏

- 【基調報告】
「九州との経済交流への期待」
UMFCCI執行委員 Ye Myint Maung 氏
- 【講演】JETRO ヤンゴン事務所
住友商事（株）
メディカルグリーン（株）
DAIICHI ASIA CO.,LTD

→企業のニーズ調査、ミッション参加企業の掘り起こしを実施

6-②九州・ミャンマー経済交流ミッション2018

○日時：平成30年2月4日(日)～9日(金)

○場所：ヤンゴン

○参加者：企業、経済団体等 41名

○プログラム：

・投資環境勉強会

→JETROヤンゴン事務所長による最新のビジネス環境、投資環境に関するブリーフィングや日系企業による事例紹介

・日系企業視察

・「九州・ミャンマービジネスマッチング交流会」

→九州側から農業、人材、インフラ関連企業等13社が参加。

UMFCCIのアレンジによりミャンマー側から29社参加、面談件数延べ40件

。九州側の13社中11社が、また、面談件数の半数以上が、「今後もコンタクトを継続」と回答。また、九州側13社中12社が交流会に「とても満足」又は「満足」と回答。

・在ミャンマー日本国大使公邸 夕食会・現地情勢ヒアリング

・DICA、UMFCCIへ表敬訪問、代表企業によるプレゼンテーション

・ティラワ工業団地及び現地企業視察

ミャンマー経済交流ミッション事前協議

○日時：平成29年9月24日(日)～29日(金)○場所：ヤンゴン

○目的：「九州ミャンマー経済交流ミッション2018」の派遣に向けた事前協議

○訪問先：在ミャンマー日本国大使館、ジェトロヤンゴン事務所、ミャンマー計画財務省投資企業管理局（DICA）、UMFCCI、UMFCCI傘下団体、みずほ銀行ヤンゴン支店、MJTD社等



7. -①ベトナムとの経済交流事業

(ダン・ティ・ゴック・ティン ベトナム国家副主席等を迎えた経済交流)

- ▶ 平成21年2月に機構はベトナム計画投資省とMOUを締結し、平成25年度以降、九州からベトナムへの経済交流ミッション派遣やベトナム政府関係者を招聘したセミナー開催等の経済交流を推進。
- ▶ 平成29年5月、ダン・ティ・ゴック・ティン ベトナム国家副主席が九州・福岡県へ来訪された機会を捉え、機構及び九州ベトナム友好協会、在福岡ベトナム総領事館などと連携し、福岡市において歓迎昼食会、セミナー及び九州・ベトナム企業同士による名刺交換会を実施。

九州-ベトナムビジネスミーティング (セミナー)

日程：5月15日 (月)

主催：ベトナム商工会議所、
在福岡ベトナム社会主義共
和国総領事館

共催：九州経済国際化推進機構

出席者：ティン国家副主席等政府
要人及び 越企業約70名、
九州企業約50名

プログラム：

- ベトナム計画投資省副大臣講演
- VCCIビジネス女性協会会長講演
- ベトナム農業農村開発省副大臣講演
- 九州経済国際化推進機構による講演



ティン国家副主席



大曲 副知事



機構 中川幹事長



機構 伊集院顧問

- ✓日本側参加者約7割が「満足」と評価。
- ✓九州企業に対して越の経済情勢・企業情報提供の場を提供。

九州-ベトナムビジネスミーティング (名刺交換会)

日程：5月15日 (月)

参加者：ベトナム企業、九州企業

方法：自由交換・面談方式



- ✓九州企業と越企業31社、38名との名刺交換機会を創出
- ✓九州企業と越企業17社との今後のネットワーク形成を支援。うち5社とは商談に関する情報交換を実施予定

歓迎昼食会

主催：九州ベトナム友好協会、
九州経済国際化推進機構

出席者：

ベトナム側 ティン国家副主席及び政府要人等 15名

九州側：九州ベトナム友好協会長、九州経済産業局長等12名



7. -②九州・ベトナム経済交流ミッション(MOUを活用した経済交流)①

- 機構では、平成21年のベトナムMPIとのMOU締結以降、ベトナムへの投資促進及び食品輸出支援を重点的に実施。平成30年度はMOU締結10周年を迎え、ベトナムとの経済交流の節目の年。
- 今回のミッションは、**将来的な成長が期待される以下の分野・地域の開拓と九州全体のプレゼンス向上とネットワーク構築支援を図る**ことを目的として実施。
 - ①人材活用 : 外国人材の活用支援と人材育成協力事業者の創出。
 - ②市場獲得等 : 成長が期待される健康（食品・予防医療等）や美容分野における商談会を実施。
 - ③表敬訪問 : 九州のプレゼンス向上を図るほか、ネットワーク構築等の支援を行う。

日時 平成30年3月11日（日）～16日（金）

主催 九州経済国際化推進機構
九州ベトナム友好協会
(一財)九州地域産業活性化センター

テーマ ヘルスケア&ビューティ、
外国人材活用

訪問団 団長：九経連会長
副団長：九州越友好協会会長
顧問：九州経済産業局長
構成員：自治体、支援機関、企業等39名

訪問地域	主な取組
ホーチミン市 3.11-13	<ul style="list-style-type: none"> • パーソナルケア&ビューティ商材商談会 • 介護分野に係る企業視察 • 現地機関との交流
ダナン市 3.13-14	<ul style="list-style-type: none"> • ダナン市の投資環境等にかかる意見交換 • 越大手IT企業との交流及び現地医療機関の視察 • 現地機関との交流
ハノイ市 3.14-15	<ul style="list-style-type: none"> • 越政府機関への表敬・意見交換 • 介護分野に係る現地人材教育現場視察 • 現地ヘルスケア施設の現状把握

<ミッションの3つの柱>



POINT① (外国) 人材活用

主に介護分野における**外国人材活用**に関心を持つ事業者支援及び留學生支援のため、現地教育機関視察及び取組事例紹介を行います。

POINT② 市場獲得等

機構としては初となる**ヘルスケア&ビューティ産業**や**ベトナム中部エリア**への先進的な市場開拓を目指すべく産業視察・商談会をおこないます。

POINT③ 表敬訪問 (ネットワーク構築&プレゼンス向上)

ベトナムの政府機関、支援機関団体等の訪問、懇談・交流の場を設け、現地との**ネットワーク構築支援**及び九州の**プレゼンス向上**を図ります。

7. -②九州・ベトナム経済交流ミッション(MOUを活用した経済交流)②

■外国人材活用

ベトナム現地における人材育成機関の視察

(1) LOD人材開発(株)

- ◇技能実習生及びエンジニアを中心に教育
- ◇日本への送り出し機関として、約3,500人を日本へ(約20%は九州)



LOD(人材育成機関)

(2) AN DUONG GROUP

- ◇日本へは技術実習生、エンジニア及び留学生を送り出し
- ◇これまで日本・韓国・シンガポールに約5万人の実習生及びエンジニアを提供
- ◇日本語教育、技能実習のほか、慣れない海外生活の中で、健康面を考慮し、体力訓練を実施



ADG(人材育成機関)

■市場獲得等〔市場調査〕

(1) JETROによるベトナム経済・ヘルスケア市場の可能性についてのブリーフィング

- ◇JETROホーチミン
- ◇JETROハノイ



(JETRO ハノイ)

(2) ヘルスケア関連の市場調査

- ◇イオンモール ビンタン店



- ◇プラッツ・ベトナム(介護用ベット等の製造・販売)
※九州企業(プラッツ(大野城市))と台湾のシェンバンメタル(SHENBANG METAL CO.,LTD)との合併会社
- ◇VINMEC国際病院
(2017年APECの公式医療機関)
- ◇トゥットタイ老人ホーム(現地老人ホーム)

(3) その他、現地企業及び現地機関

- ◇FPTシティ
※FPTはベトナム最大手・民間初のソフトウェア会社
FPTグループ…ソフトウェア開発、アウトソーシング都市開発等
- ◇ダナン日本商工会との意見交換
※人材確保等、現地での事業展開について情報交換

■市場獲得等〔ヘルスケア&ビューティ商談会〕

ニッコーサイゴンホテル

<参加企業>

九州5社、ベトナム8社

<商談> 25件

(成約4件、継続14件)



(JETRO ホーチミン)



(ダナン現地機関との交流)

■ 表敬訪問

1. チン・ディン・ズン副首相表敬

日時：3月15日(木) 8:20～9:00

場所：首相府

ベトナム側出席者：チン・ディン・ズン副首相、副首相秘書、
首相府国際関係局、
外務省東北アジア局ラン・ティ・ティン・フォン副局長

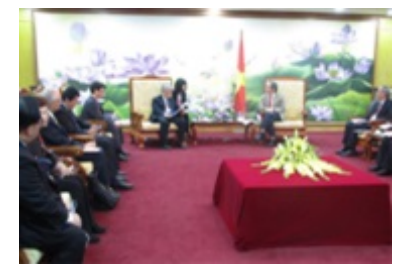


2. 計画投資省グエン・バン・チュン副大臣表敬

日時：3月15日(木) 14:00～14:35

場所：計画投資省

ベトナム側出席者：グエン・バン・チュン副大臣、投資庁長官、
矢代JICA専門官他

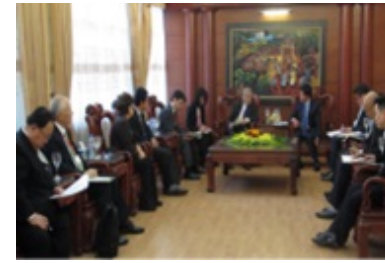


3. 農業農村開発省レー・コック・ゾアイン副大臣表敬

日時：3月15日(木) 15:00～15:40

場所：農業農村開発省

ベトナム側出席者：レー・コック・ゾアイン副大臣、国際協力局ミン副局長、
トラン・テ・コン国際協力専門官、安部JICA専門官

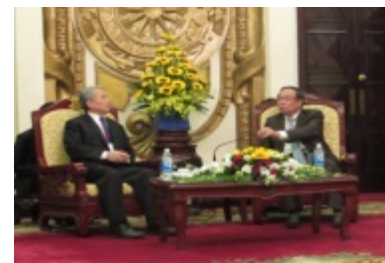


4. フェ省グエン・バン・カオ人民委員会委員長との意見交換

日時：3月15日(木) 16:15～17:00

場所：政府迎賓館

ベトナム側出席者：[フェ省]グエン・バン・カオ人民委員会委員長、
フック観光局副局長、
ディン計画局局長、リー国際協力課長、
フー国際協力専門官
[外務省]レ・ホアイ・チュン副大臣、フォン東北アジア局副局長ほか



5. その他、在ベトナム日本国大使館、在ホーチミン日本国総領事館、ダナン市人民委員会を表敬し、九州とベトナム現地とのネットワーク構築・強化、九州のプレゼンス向上を図ったところ。

8. 海外展開支援施策説明会（経済情報提供）

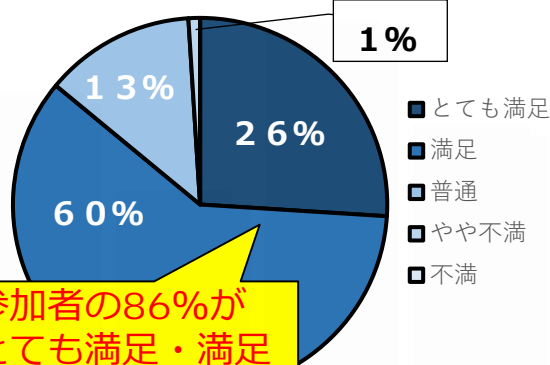
- 各支援機関による海外展開支援施策の紹介に加え、各県のニーズを反映したプログラム構成、例えば法律専門家による講演や、食品輸出の専門家による講演を実施。併せて、個別相談会も実施。**全会場で合計271名が参加、63件の個別相談あり。**
- 平成30年2月、福岡市内において県内2回目の説明会を実施。これまでのアンケートの声を活かし、支援施策を活用した企業の座談会も開催。
- 熊本、長崎会場では「講師意見交換会」を実施。シームレスな企業支援体制の構築を目的に、各支援機関の横の連携を更に強化。
- 県庁所在地だけでの開催ではなく福岡（1回目）では飯塚市にて、長崎では佐世保市にて開催し、今まで参加できていなかった企業への参加を促した。
- 平成30年度はさらに開催県の要望を反映させた内容での開催を構想。



海外展開支援施策説明会日程/参加者数

開催日	7/27	7/28	8/21	8/22	8/30	9/4	9/5	2/20
開催地	熊本	鹿児島	大分	宮崎	福岡	長崎	佐賀	福岡
参加者	52人	53人	34人	33人	32人	27人	40人	69人
個別相談件数	18件	7件	9件	9件	9件	6件	5件	10件

本説明会はいかがでしたか？



**参加者の86%が
とても満足・満足
と回答**

(アンケート結果より)

アンケート結果による参加者の声

- ・参加して解決の方向性が見えて良かったです。（熊本）
- ・初めて相談させていただきましたが、真剣に説明してもらい、感動と安心しました。難しいものだと思っていた貿易が身近に感じられました。（鹿児島）
- ・色々な支援施策がある事を知れたのでよかった。（佐賀）
- ・説明会は、情報が多岐にわたり、大変勉強になりました。個別相談会は、依頼して本当によかったです。大変に親切で丁寧にご対応頂きました。（福岡、2月）
- ・支援施策活用事例はなかなかうかがえる機会がないため、非常に貴重なお話を伺えました。（福岡、2月）

9. 九州・米国起業家セミナーほか(経済情報提供)

- ▶ 在福岡アメリカ領事館と連携し、シリコンバレーのベンチャーキャピタリストであるアニス・ウツザマン氏を招き、「世界のテクノロジーの最新潮流：日本起業家と日本企業がなすべきこと」をテーマに福岡、熊本、鹿児島での3都市でセミナーを開催。
- ▶ また、10月13日には、アラブ首長国連邦(UAE)経済省及び大使館の来福に併せて、「UAE投資セミナー」を開催予定。石油産業に限らず、大陸のハブとして大きな発展を遂げるUAEの経済情勢について情報を提供。

九州・アメリカ起業家セミナー2017

■開催概要

<福岡会場>

日時：6月12日(月) 14:00~16:00
会場：FUKUOKA growth next 1Fイベントスペース
参加：120名

<熊本会場>

日時：6月13日(火) 14:00~16:00
会場：熊本大学工学部百周年記念館
参加：200名

<鹿児島会場>

日時：6月14日(水) 14:00~16:00
会場：鹿児島大学郡元キャンパス稲盛会館
参加：270名

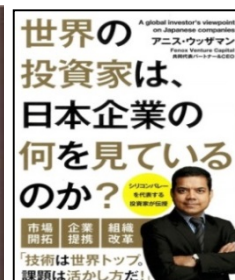
■プログラム

14:00 開会/主催者挨拶
14:15 ウツザマン氏講演
15:15 質疑応答
16:00 閉会

※閉会后、福岡会場はFGN入居企業との座談会、熊本会場は質疑応答、鹿児島会場は交流会を引き続き実施



セミナーの様子



Fenox Venture Capital
共同代表パートナー&CEO
アニス・ウツザマン氏

アラブ首長国連邦(UAE)投資セミナー ~最新経済情勢とビジネス環境~

日時：10月13日(金) 15:00~17:00
会場：電気ビル本館カンファレンス第8号会議室
参加：50名(予定)



1. 講演(1)
『UAEの経済情勢』
UAE経済省投資貿易促進局長
モハンマド・ハムダン・アルザービ氏
2. 講演(2)
『UAEへの外国直接投資に関する法体系』
エミレーツ・ロー・センター CEO
ユーセフ・ザルメ・サイード氏
3. 講演(3)
『UAEのビジネス環境と
ジェトロ中小企業支援のご案内』
ジェトロ海外調査部 中東アフリカ課 課長 常味高志氏
4. 中東協力センターの事業紹介(仮)

10. 海外バイヤー招聘事業「九州食品輸出商談会」(販路開拓支援)

- 東アジアから食品関係の海外バイヤーを招聘して「九州食品輸出商談会」を開催。
- 「第6回九州食の展示商談会 2017 in くまもと」の同時開催事業とし、事前マッチングによる商談会を実施。
- 海外バイヤーが九州の食の魅力をも再認識する機会を創出するとともに、展示会場を視察する時間を設け、個別マ商談会に参加しない出展企業にも海外バイヤーとの商談の機会を提供し、販路開拓の機会を提供。

【九州食品輸出商談会】

- 日 時：平成29年11月8日（水）、9日（木）
- 場 所：グランメッセ熊本（熊本県上益城郡益城町福富1010）
- 主 催：熊本県、熊本市、日本貿易振興機構（ジェトロ熊本）、
一般社団法人熊本県貿易協会、くまもとうまかもん輸出支援協議会、
九州経済国際化推進機構
- 参加者：13社（熊本県8社、福岡県3社、長崎県1社、佐賀県1社）
- 海外バイヤー：5社

- 中琉物産企業有限公司（台湾）
- 日商沖縄物産企業連合（台湾）
- THE PROVIDORE SINGAPORE PTE LTD（シンガポール）
- Woogle Holdings Sdn.Bhd（マレーシア）
- Matsushima Trading（マカオ）

➤ 総商談数：40件

うちバイヤー側による成約見込 11件（当日アンケートより）

継続案件 31件（当日アンケートより）



(3) 投資促進

11. 九州プロモーションツアー2017

- ▶ 平成31年のラグビーW杯、平成32年の東京五輪、平成33年の福岡世界水泳選手権など、大規模国際スポーツイベントは、訪日外国人観光客だけでなく、世界に向けて九州の魅力を打ち込む絶好のチャンス。
- ▶ しかしながら、現状では、九州各地に存在する商材やコンテンツなどの「魅力」を世界に向けて効果的に発信できておらず、中国、韓国等のアジアからの買い物客は大幅に増えているものの、欧米客の取り込みは弱く、外国人留学生や対日投資を含めたインバウンドの拡大にまで進展していない。
- ▶ このため、九州の様々な「魅力」に関する見せ方・売りこみ方・付加価値の高め方を検討し、より「面白いもの」へと強化するとともに、欧米を中心とした海外に発信し、「KYUSHU」の認知度を高め、九州における幅広いインバウンド拡大に繋げることを目的とし、本事業を実施。

ツアー概要

「観光」、「地域資源」、「対日投資」、「まちづくり・デザイン」といった観点から3人の専門家を招聘。自治体は各地域が誇る商材・コンテンツを選択し、欧米人に興味を持たせるような仕掛け(見せ方、売り方、付加価値の付け方等)を関係者間で発見・共有。今後の各地域における「気づき」を促し、戦略構築の一助とした。

- 日程：平成29年12月4日(月)～7日(木) [3泊4日]
- 参加者：①九州の行政関係者
②専門家：3名(トム・ヴィンセント氏(Tonoloop networks社)
榎原洋氏(アクセンチュア社)
ニック・サーズ氏(フクオカ・ノウ社)
- 主催：九州経済産業局、(一財)貿易研修センター、九州経済国際化推進機構
- 後援：(一社)九州経済連合会、(一社)九州観光推進機構
- 訪問地：福岡県八女市、熊本県南阿蘇村、八代市、人吉市
- 訪問先：藍染絣工房、下川織物、うなぎの寝床、あそ望の郷、蘇山郷、
盛高鍛冶刃物、井上産業、村上産業、織月酒造
- 実施報告：九州経済局及び九州経済国際化推進機構HPに掲載
- 報道：29.12.26西日本新聞電子版、30.4.5西日本新聞朝刊



(4) 人材交流

12. 九州企業外国人材活用促進事業

九州の企業と留学生をつなぐマッチングサイト「Work in Kyushu」の普及促進を図り、留学生の九州企業への就職及び九州企業の海外展開、インバウンド需要対応にむすびつく人材獲得支援を実施。



目的：外国人留学生を対象に自己PRの仕方、自己PRの作成、企業への効果的な自己PR（動画）について学ぶ場を提供するとともに、Work in Kyushu の利用・普及を促進。

◆自己PRセミナー福岡

開催日：平成29年10月8日（日）

時間：10：00～17：00

場所：アクロス福岡 3階こくさいひろば

福岡県留学生サポートセンター（福岡県福岡市中央区天神1-1-1）

◆自己PRセミナー大分

開催日：平成30年 1月20日（土）

時間：13：00～17：00

場所：おおいた留学生ビジネスセンター（大分県別府市京町）

「Work in Kyushu」 九州グローバル人材 活用促進協議会

<九州7県(事務局:福岡県)>

<九州経済産業局>

<九州経済連合会>

外国人留学生向け！
就職活動に役立つ

自己PRセミナー開催！！



このセミナーでは自己PRの仕方を選び、実際に自己PRの作成、自己PR動画の撮影を行います。セミナーで作成した自己PRをマッチングサイト「Work in Kyushu」(<http://www.workin-kyushu.com/kyushu/>)に掲載して、あなたの魅力をたくさんの方にPRしましょう。

開催日：平成29年10月8日（日）

時間：10：00～17：00

場所：アクロス福岡3階こくさいひろば

福岡県留学生サポートセンター（福岡県福岡市中央区天神1-1-1）
対象者：九州で学ぶ留学生（大学院、大学、短大、高専及び卒業後、特定活動の在留資格により就職活動を行うもの）

定員：30名 参加費：無料
服装：リクルート用スーツなど
持参するもの：学生証、在留カード、筆記用具、携帯しているスマートフォンやPC、タブレット

申込先：club.fisso@gmail.com（要事前申し込み）

氏名・フリガナ・学校名・学年・出身国・

携帯電話番号、并名に「自己PRセミナー申込」と

書いて返送してください。

問合せ先：福岡県留学生サポートセンター運営協議会事務局

092-725-9201

注：福岡県留学生サポートセンター事務局（福岡県福岡市中央区天神1-1-1）

【セミナー内容】

講義「伝わる自己PRとは」

自己PR原稿作成、添削

自己PR動画撮影

「Work in Kyushu」への登録

【対象者】九州で学ぶ留学生（大学院、大学、短大、高専及び卒業後、特定活動の在留資格により就職活動を行うもの）

【定員】： 30名

【参加費】： 無料

【服装】： リクルート用スーツ等

【持参するもの】： 学生証、在留カード、筆記用具、スマートフォン、PC、タブレット